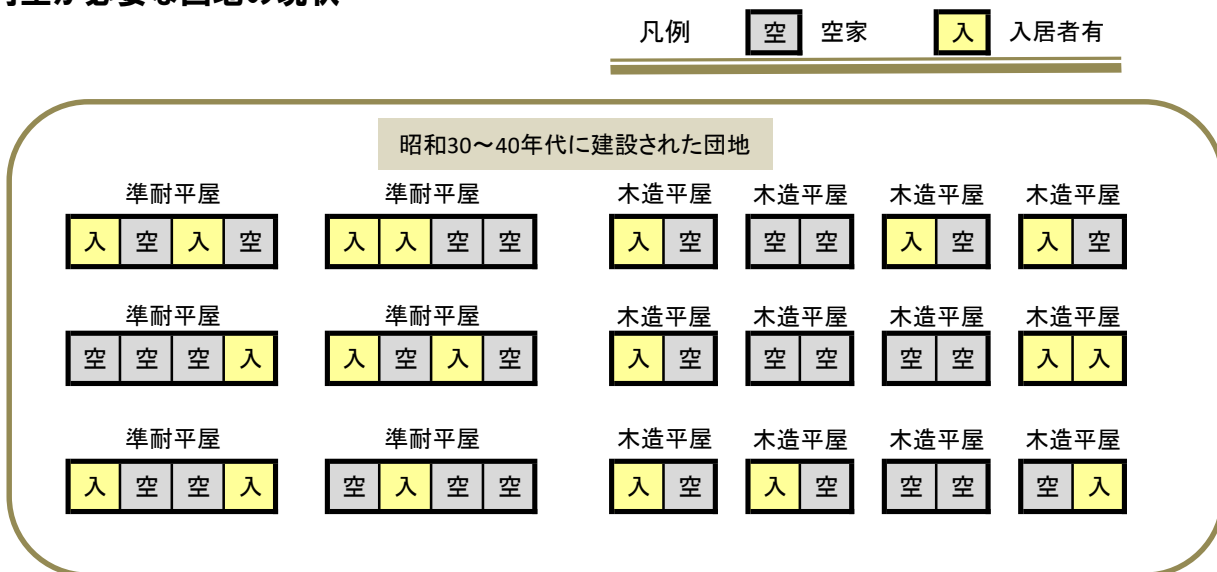
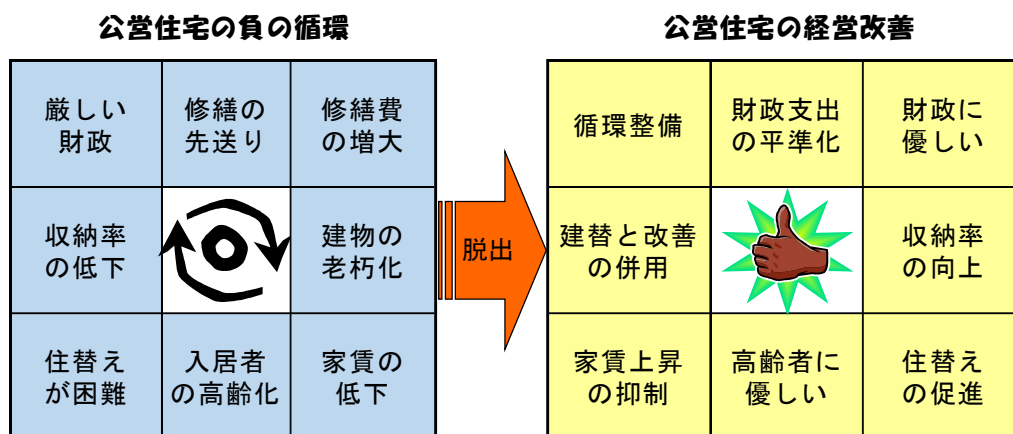


1-1. 公営住宅団地の再生手法

再生が必要な団地の現状

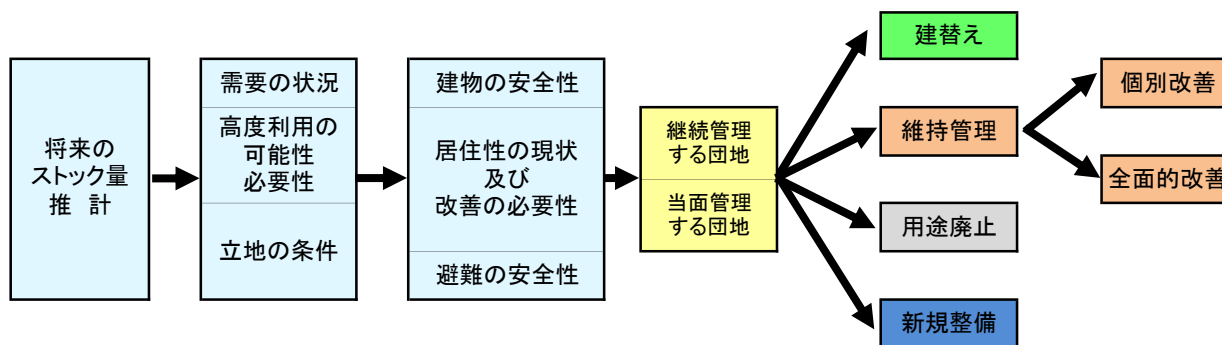


公営住宅の現況からの脱出



既設公営住宅の団地及び住棟単位のストック活用手法の選定フロー

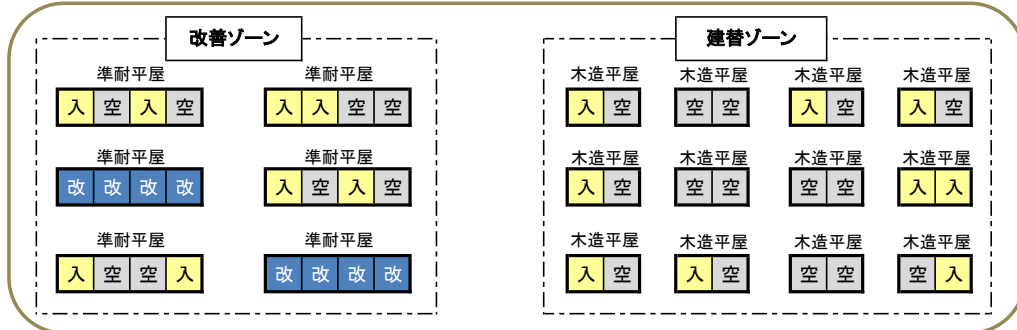
(参考: 公営住宅等長寿命化計画策定指針)



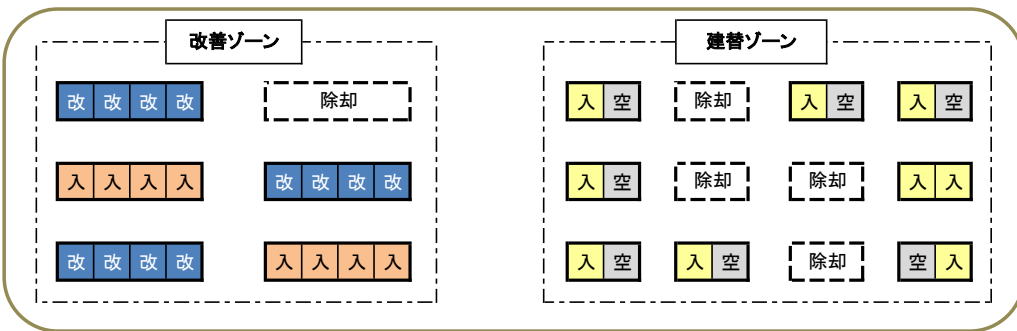
1-2. 公営住宅団地の再生手法（循環整備）



- ステップⅠ
- ① 団地内を改善ゾーンと建替ゾーンに分ける決定をする。
 - ② 改善ゾーン内の空家住宅の改修工事を行う。



- ステップⅡ
- ① 入居者を改修済みの住戸へ移転させる。
 - ② 入居者のいない住棟は除却し、仮設の駐車場等として利用する。
 - ③ 移転して空家となった住棟のリフォーム工事を行う。



- ステップⅢ
- ① 建替ゾーン内の入居者を、改善ゾーン内のリフォーム済の住宅へ移転させる。
 - ② 空家となった建替ゾーン内の住棟を除却し、建替工事を実施する。

